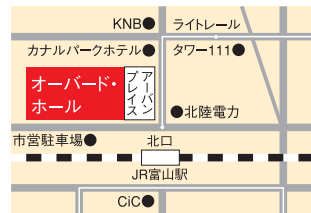


AUBADE HALL CALENDAR

2010 11	2	火	Musical Diana -ディナー-	[開演] 19:00	[問] イッセイブランニング	076-444-6666
	3	水	矢沢永吉コンサート	[開演] 18:00	[問] キョードー北陸チケットセンター	025-245-5100
	9	火	キエフ・オペラ「トゥーランドット」全3幕	[開演] 18:30	[問] 北日本放送販売事業部	076-432-5555
	14	日	富山県小学校バンドフェスティバル	[開演] 10:00	[問] 富山市立長岡小学校	076-432-2594
	16	火	劇団スイセイ・ミュージカル「FAME」	[開演] 19:00	[問] 富山新聞社営業事業部	076-491-8126
	19	金	桐朋アカデミー・オーケストラ 特別演奏会	[開演] 19:00	[問] 桐朋学園富山キャンパス事務部演奏課	076-434-6800
	20	土	ディズニー・オン・クラシック まほうの夜の音楽会	[開演] 18:00	[問] FOB企画	076-232-2424
	21	日	ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー	[開演] 15:00	[問] サンライズプロモーション北陸	025-246-3939
2010 12	23	火	中村雅俊コンサート	[開演] 16:00	[問] 富山テレビ放送事業部	076-425-1111
	25	木	松山千春コンサート	[開演] 18:30	[問] FOB企画	076-232-2424
	27	土	氷室京介コンサート	[開演] 18:00	[問] キョードー北陸チケットセンター	025-245-5100
	28	日	綾戸智恵コンサート	[開演] 16:00	[問] サンライズプロモーション北陸	025-246-3939
	1	水	井上陽水コンサート	[開演] 19:00	[問] キョードー北陸チケットセンター	025-245-5100
	4	土	ミュージカル「RENT」	[開演] 13:00/18:00	[問] 富山市民文化事業団	076-445-5610
	5	日	ミュージカル「RENT」	[開演] 13:00	[問] 富山市民文化事業団	076-445-5610
	8	水	Ryu & バラダン シンフォニックコンサート〜Winter〜	[開演] 19:00	[問] MIN-ON金沢	076-222-0952
	9	木	北島ファミリー特別富山公演	[開演] 14:30/19:00	[問] 富山観光ホテル	076-431-5551
	12	日	Every Little Thingコンサート	[開演] 18:00	[問] キョードー北陸チケットセンター	025-245-5100
	16	木	梅沢武生劇団 梅沢富美男・瀬川瑛子スペシャルコンサート	[開演] 14:00/18:00	[問] ブラムプロッサムプロモーション	03-3372-8120
	2011 1	17	金	山崎まさよしコンサート	[開演] 18:30	[問] キョードー北陸チケットセンター
19		日	第17回自衛隊演奏会 ミュージックフェスタ 2010 in TOYAMA	[開演] 13:00/17:00	[問] ミュージックフェスタ in TOYAMA実行委員会	076-441-3271
23		木	KNBクリスマススペシャル スーパー戦隊スーパーライブ2010	[開演] 11:00/15:00	[問] 北日本放送販売事業部	076-432-5555
25		土	第九交響曲“歓喜の夕べ” 2010	[開演] 18:30	[問] 北日本新聞社事業部	076-445-3355
8		土	ニューイヤーGALAコンサート2011	[開演] 15:00	[問] 富山市民文化事業団	076-445-5610
29		土	東京スカパラダイスオーケストラ	[開演] 18:00	[問] キョードー北陸チケットセンター	025-245-5100
2011 2		6	日	富山シティフィルハーモニー管弦楽団トヨタコミュニティコンサート	[開演] 14:00	[問] 富山シティフィルハーモニー管弦楽団事務局
	19	土	フォークミーティング2011	[開演] 17:30	[問] 北日本放送販売事業部	076-432-5555

上記は2010年10月15日現在の情報です。変更および追加となる場合があります。



オーバード・ホール (富山市民文化ホール)

〒930-0858 富山市民文化町9-28 TEL076-445-5620

オーバード・ホール携帯サイトOPEN!

http://www.aubade.or.jp 携帯サイト http://www.aubade.or.jp/m/

交通のご案内 JR 利用 JR富山駅下車、北口正面から徒歩2分
航空利用 富山空港よりタクシーで20分 バスで富山駅まで25分
お車利用 北陸自動車道富山I.C.出口から20分

※オーバード・ホールには駐車場がありません。
近隣の有料駐車場をご利用ください。公共の交通機関のご利用をおすすめします。

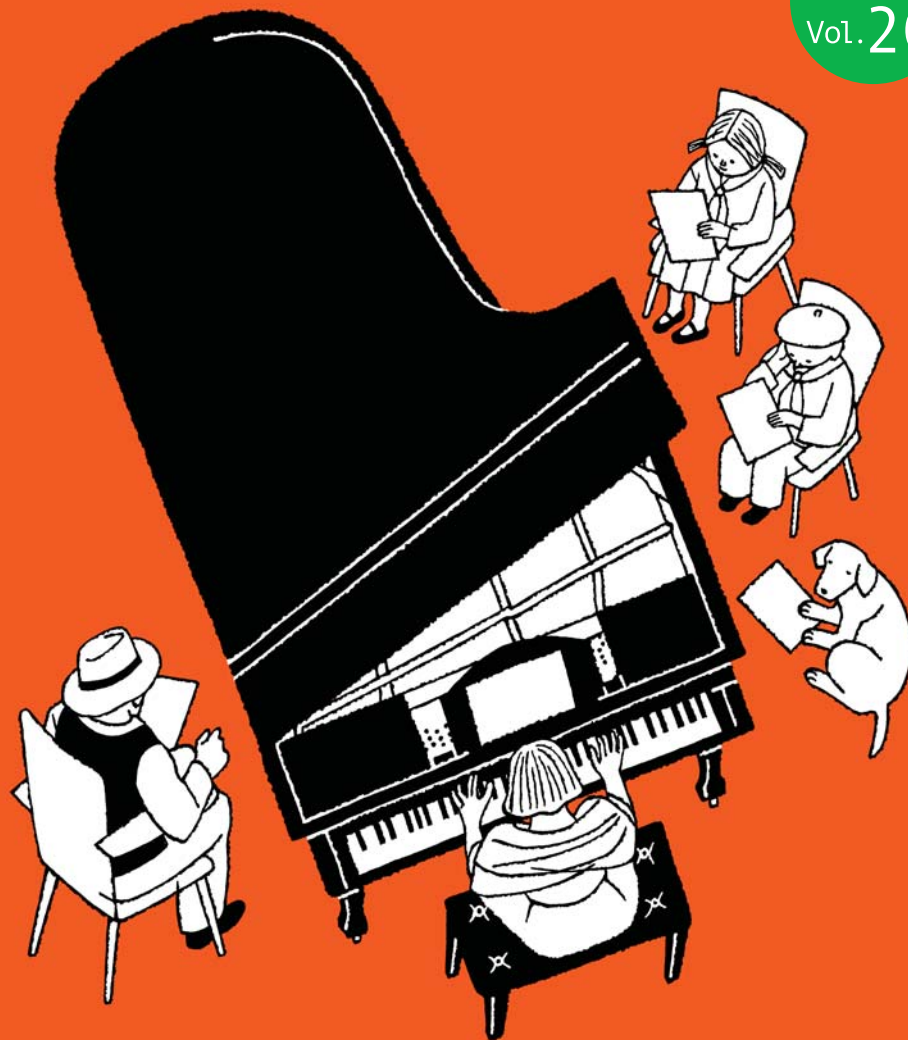


発行所 財団法人 富山市民文化事業団 企画制作課 TEL076-445-5610
表紙イラストレーション:唐仁原教久 企画・編集・デザイン:アイアンオー 発行日:2010年11月1日

mitelmitel

シアターライフを楽しむ情報誌 [ミテミテ] by オーバード・ホール

2010
Autumn
Vol.26



◎特集1 / ニューイヤーGALAコンサート2011

◎特集2 / エル=バジャからのメッセージ

◎特集3 / グランド・ミュージカル「回転木馬」



AUBADE HALL

初夢のように、 華やかなステージ。



東京フィルハーモニー交響楽団

2011年新春、オーバード・ホールのGALAコンサートは、「日本の雅、西洋の華」をテーマに、かつてない和と洋の華やかなステージをお楽しみいただけます。東洋と西洋、それぞれの魅力的な音楽を満載したコンサート。東京フィルハーモニー交響楽団をはじめ日本を代表する歌手・奏者の出演で贈ります。
華麗なるひとときを共に過ごし、新年を祝いましょう。

EAST meets WEST 東洋と西洋の出会い 広渡 勲(演出)

「GALA」という言葉が日本で初めて使われ出したのは、私の記憶では、今から30数年前、オペラの世界的な歌手フレニー、ヤノビッツ、バルツァ、カップチルリ、ギャウロフが一堂に会する特別演奏会の時だったと記憶しています。当時制作担当者だった私は、多くのマスメディアやお客様から「GALAって何?」という質問を受けました。時は流れ、今では「GALA」はすっかり定着し、日常的に使われるようになりました。本来「祝祭的な」意味を持つGALAコンサート、今回のテーマは東洋と西洋の出会い。

作曲した「蝶々夫人」から「愛の二重唱」。さらにコシノジュンコの衣裳が華を添えてくれます。

第2部はガラリと趣向を変え、西洋の華「華麗なるオペレッタの世界」。名作オペレッタ「こもり」と「メリー・ウイドウ」を中心に新春恒例ウイーンのニューイヤークンサートの雰囲気を感じて野美沙子さんのご案内でお楽しみいただけます。ウイーンを中心に活躍する国際的ソプラノ歌手の中嶋彰子、日本を代表するテノール中鉢聡、オペラの演奏にかけては日本一と言っても過言ではない東京フィルハーモニー交響楽団、新進気鋭の指揮者佐藤正浩、若いセンスあふれる和楽器集団URANUSというGALAにふさわしい豪華アーティストが勢揃いしました。また地元富山出身のダンサー松岡宏、児童合唱団とやま香音ジュニア・コーラスが特別出演してくれま。御期待下さい。

第1部は日本の雅「雪・月・花」と題して、新春にふさわしい和の世界で詩情あふれる舞台が展開します。大オーケストラが演奏する富田勲作曲「新日本紀行」や大河ドラマ「新平家物語」のテーマ曲をはじめ、二十五絃による箏曲「春の海」、プッチーニが日本をテーマに

GALA

New Year Concert

ニューイヤークンサート2011

~日本の雅、西洋の華~

2011年1月8日(土) 15:00開演 会場:オーバード・ホール
入場料(全席指定・税込):S席6,000円 A席4,000円 学生券(大学生以下・枚数限定)2,000円

お正月を華やかに彩るオリジナルコンサート

演出:広渡 勲
指揮:佐藤正浩
管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団
ソプラノ:中嶋彰子
テノール:中鉢 聡
箏&尺八ユニット:URANUS
(箏・二十五絃箏/中井智弥、尺八/岩田卓也)

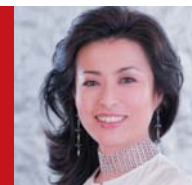
邦楽囃子:島村聖香
ダンサー:松岡 宏(富山市出身)
児童合唱:とやま香音ジュニア・コーラス
司会:紺野美沙子
振付:川西清彦
衣装協力:コシノジュンコ(中嶋彰子着用)

<プログラム>
富田勲作曲「新日本紀行」、
児童合唱メドレー「お正月、雪ほか」、
宮城道雄作曲「春の海」、
レハール作曲「メリー・ウイドウ」より
ほか予定

※出演者、プログラムはやむを得ない事情で変更になる場合がございます。 ※未就学児童の入場は、ご遠慮ください。
※学生券をお持ちの方には、公演当日の空席からお席をご用意します。



指揮:佐藤正浩



ソプラノ:中嶋彰子



テノール:中鉢 聡



箏&尺八ユニット:URANUS



児童合唱:とやま香音ジュニア・コーラス



邦楽囃子:島村聖香



ダンサー:松岡 宏



司会:紺野美沙子

新成人の方をご招待

平成23年1月に成人式を迎える方(平成2年4月2日~平成3年4月1日生まれの方)を、申込み先着200名様無料招待いたします!

<申込み期間>10月25日(月)~12月10日(金) 必着(期間外の申込みは、受けかねます)
<申込み方法>
往復はがきの往信裏面に、「ニューイヤークンサート2011新成人無料招待希望」、申込み代表者の①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④生年月日 ⑤電話番号 ⑥他に招待を希望する新成人の氏名、生年月日を記入の上、下記までお送りください。なお、返信表面にも①②③をご記入ください。
*1枚の往復はがきで、新成人3名様まで申込みが可能。 *返信表面には何も書かないでください。
*申込みは往復はがきのみ受付となります。 *座席の指定はできません。 *公演当日に、招待者全員の運転免許証など生年月日わかる書類を確認させていただきます。

申込み・問合せ:〒930-0858 富山市牛島町9番28号
(財)富山市民文化事業団 企画制作課 TEL:076-445-5610

耳より情報!

ウイーンの歌姫 中嶋彰子による
待望のオペレッタ・アリア集
「ウイーンわが街」

2011年1月
発売予定



2011年1月発売予定
中嶋彰子(ソプラノ) GRML98908
ニルス・ムース(指揮)/モルフィン室内管弦楽団
2010年6月
ウィーン楽友協会プラームス・ザールにて収録



邦楽のイメージを変えたい、 そんな二人の願いの花が 咲きますように。 -URANUS-

豊かな表現力と圧倒的なテクニックで次代を期待されている邦楽界の新星、二十五絃箏の中井智弥さんと尺八の岩田卓也さんのユニット。GALAコンサート2011に出演が決まったURANUSのお二人に、『ミテミテ』のために特別にインタビューをお願いしました。

中井智弥(箏・二十五絃箏) Nakai Tomoya

三重県津市出身。箏・三絃・二十五絃箏演奏家。作曲家。地歌箏曲を芦垣美穂、二十五絃箏を野坂恵子(操壽)、作曲を森森紀、各師に師事。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。2005年には、ウィーン・フィルハーモニーの名手ティボール・コヴァーチ(Vn)と自作「櫻川」で共演。2007年中南米ツアー(国際交流基金主催事業)を行い、2009年2月～3月にかけて日メコン交流年2009オープニング事業においてタイ・ベトナムを巡演。帰国後、首相官邸にてベトナム首脳を迎える午餐会で演奏するなどワールドワイドに活躍中。

岩田卓也(尺八) Iwata Takuya

愛知県常滑市出身。東京芸術大学邦楽科入学後、人間国宝山本邦山師に師事。2004年、長谷校校記念全国邦楽コンクールにて最年少で最優秀賞と文部科学大臣奨励賞を受賞。シビウ国際舞台芸術祭(ルーマニア)特別招待公演に出演。2009年には第6回東京邦楽コンクールで1位、日本伝統文化振興財団賞を受賞。NHK TVドラマ時代劇「オトコエ」での劇伴音楽にて演奏。剛楽(Kinki Kidsの堂本剛さん)のアルバム「美我空-ピカク-my beautiful sky」に参加するなど様々な音楽ジャンルとのコラボレーションを過激かつ意欲的に展開中。

—ウラナス —URANUSの名はどんな意味？

中井: URANUSは天王星のこと。イギリスの音楽家が見つけた星で、革命の意味があるそうです。和楽器を使って、邦楽のイメージが変わる音楽活動しようとの名前になりました。

—楽器を始めたきっかけは？

中井: 母親が三味線を習っていて、その稽古場にお箏があったんですね。6歳のときに、触ったらポロポロってすごくいい音がして、これは面白いなと思ったのがきっかけ。いまでもその時のことは覚えています。

岩田: うちの母親が箏の先生をしていて、小学校6年生の時、ほくは全然やりたくなかったですけど、無理矢理習わされました(笑)。息子が尺八をできれば、他人に頼まなくてもいいと思ったんでしょうね。

—幅広いレパートリーをもっていますが？

中井: ストレスの多い日常社会なので、ほくたちの音楽を聴いて、明日を生きるエネルギーになったりとか、ちょっとホッとしたりしていただければ。能や古典と言っても、実は今を生きている人の心情とあんまり変わらないんです。能のなかには人間の喜怒哀楽がみんなあって、すごくドラマが詰まっています。「隅田川」を聴いた小学生が、おもしろかったって言うてくれました。

岩田: 尺八はお年寄りの楽器というイメージが強いんですが、若者が聞いていいなと思ってもらえる音楽にしていきたい。URANUSの曲はみんな好きですけど、今回、富山で演奏することになっている「花のように」はとくに気に入っています。プライベートな思いをうまく曲にしていると思います。自分の思いを花に託して、願いの花が咲くようにという曲です。

—普段気をつけていることは？

中井: すごく体に負担がかかるので、トレーニングは欠かせません。立って脚を使って弾くと、動きが大きくなりますし、楽器全体を使って力強く弾けるんです。尺八が座ってるんで、ほくは立ってみようかなって(笑)。

岩田: ほくは30歳になってから、ほとんど毎日のようにサウナと温泉に行っています。尺八を吹くための、いい呼吸ができるんですね。すごくリラックスできるのもいいです。

—お二人が使っている楽器について。

岩田: ほくの尺八は、迫力のある音を出すために普通の尺八より指穴が大きくて、きっちり押さえないといい音が出ないんです。楽器自体がもう特注品で、岩田モデルといわれています。

中井: ほくの二十五絃も中井モデルになっています。絃も太めで強く張ってあるので、その結果絃も硬いし、楽器の木自体も硬いです。この楽器は他の人は弾けないと思います。彼の尺八と二人で音を追いかけていった結果、こうなっていました。

—これからの抱負、夢は？

中井: いま、5周年を迎えて新しいCDをつくっています。今までの邦楽の垣根を取り払い、もっと新しい自分たちの曲にしたい。作曲のことで言えば、能とか古典から離れた曲、日常を描いた曲も書いてみたいと思っています。唄なしで、どれだけ傾心を聴かせられるかが、ほくたちの勝負です。

岩田: 若い人がもっと尺八を吹いてくれるといいな、って思います。ギターってやりたくなりますよね。そんなふうに、もっと自由な感覚で、尺八や和楽器に親しめるようにしていきたい。



—最後に、コンサートを楽しみにしている富山のみなさんにメッセージをお願いします。

中井: 富山市では初めての演奏になります。北陸は和楽器に関しては、素晴らしい芸どころだと思います。そういう方々にもほくたちの音楽を楽しんでいただけたらと思います。もちろん、一般の方にも、和楽器を使ったこんな音楽があるということを知ってもらえたらうれしいです。

岩田: さっきは若い人に和楽器を広めたいと言いましたが、とにかくいろんな人に聴いていただきたい。ほくらの音楽を聴けば、和楽器の概念が変わると思うんです。ほくの尺八も、たぶんありえない吹き方をしています。そのへんも観てほしい。ぜひ、コンサート会場で、CDでは伝わらない生の音を聴いてほしいですね。

二人の作品は、 人間の痛みまで 表現している。

エル＝バシヤ

Abdel Rahman El Bacha

Photo: Alex Laveau

アブデル・ラーマン・エル＝バシヤ ピアノリサイタル *Piano Recital*

ベートーヴェン 4大ピアノ・ソナタの夕べ

2010年11月27日(土)開演19:00(開場18:30)
会場＝富山市婦中ふれあい館

(プログラム)
ピアノ・ソナタ 第8番 八短調 Op. 13 「悲愴」
第21番 八長調 Op. 53 「ワルトシュタイン」
第14番 嬰ハ短調 Op. 27-2 「月光」
第23番 ヘ短調 Op. 57 「熱情」

生誕200周年記念 ショパンの調べ

2010年11月28日(日)開演15:00(開場14:30)
会場＝富山市民プラザ・アンサンブルホール

(プログラム)
スケルツォ 第2番 変ロ短調 Op. 31
夜想曲 第9番 口長調 Op. 32-1
第10番 変イ長調 Op. 32-2
ワルツ 第2番 「華麗なるワルツ」
変イ長調 Op. 34-1
第3番 イ短調 Op. 34-2
第4番 「華麗なるワルツ」
ヘ長調 Op. 34-3
マズルカ 第14番 ト短調 Op. 24-1
第15番 八長調 Op. 24-2
第16番 変イ長調 Op. 24-3
第17番 変ロ短調 Op. 24-4
バラード 第1番 ト短調 Op. 23
24の前奏曲 Op. 28

11月の富山公演に先駆けて、エル＝バシヤさんにメールインタビューをお願いしました。誠意あふれるていねいな返信をいただきましたのでご紹介します。

—音楽一家の家庭に生まれていますが、ピアノを始めたきっかけは？

ピアノはまるで自分の要求に忠実に応えてくれるオーケストラのようで、他の楽器より好きだったからです。

—尊敬する、または目標とするピアニストは？

尊敬してやまないのはアルトゥール・シュナーベル、アルフレッド・コルトー、アルトゥール・ルービンシュタイン、マウリツィオ・ポリーニ。そしてディヌ・リパティが大好きです！

—1980年に初めて日本に来ていますが、その時の日本の印象は？いちばん驚いたことは？

1980年に初来日した時は、まるで別世界への旅の様に感じました。一番驚いたのはお互いに尊重しあう日本社会と、非常に簡単なことからとても難しいことに至るまで一つ一つの仕事の完璧さです。

—たいへん幅広いレパートリーをもっていますが、好きな作曲家は？

私が敬愛している作曲家は9人います。ショパン、バッハ、シューマン、シューベルト、ベートーヴェン、ラヴェル、ラフマニノフ、プロコフィエフ、モーツァルト(順不同)です。今回この中から2人の作曲家の重要な作品を富山で演奏できますことをとても嬉しく思っています。

—ベートーヴェンとショパンの魅力は？

この二人は、作風は全く異なっていますが、同時に多くの共通点を持った作曲家だったと思います。二人とも即興の天才で、作品の中でレガート(*)を大切にしています。また、彼らの作品は単に美しいだけでなく、人間の痛みといったものまで表現しています。もしかしたら、二人とも大きな病を経験したことが原因で人生の捉え方、考え方が他の人達と異なったのかもしれませんが。

—今回の富山公演で、これらの曲を選んだ理由は？

今回演奏するベートーヴェンのソナタ4曲は、彼の全ピアノ・ソナタの中でも最も重要で、また最も愛されている作品です。これらの作品からは、この偉大な作曲家の様々な面を知ることができます。「悲愴」からは若かりしベートーヴェンの深みを、「ワル

(*)レガート:連続する音を途切れさせず演奏すること。

トシュタイン」からは力強く、彼の持っていた大きな靈感(インスピレーション)を、「月光」からは即興の天才であった彼を。そして「熱情」の完璧さとドラマチックな力強さにはいつも驚かされます。

ショパンの作品には何か魔法の様なものが存在しています。激しい感情でさえ美しく聴こえる様に作品が書かれてあり、奥深さを湛えたショパンの作品には大変惹かれています。前半には異なった種類の作品を並べましたが、これらは全てショパンの芸術が美の極致に至った時期に書かれています。そして、後半にはショパンの数多くの作品の中でもバラードと並び最高峰にある作品、24の前奏曲を演奏いたします。

—2007年に富山県へCD録音のために来ていますが、富山の印象は？

実は富山では2回録音を行っています。入善コスモホールの音響の素晴らしさには感銘を受けました。また同時に富山を取り巻く自然が大好きです。海があり、山があり、田んぼがある。そういった環境には大変感銘を受けインスピレーションが沸きます。

—コンサートとCD録音はなにがちがいますか？

コンサートは真実の瞬間です。編集できるCDより良くない時もあるかもしれませんが、しかし、素晴らしい演奏会というのは、最上のCDにさえ勝っているものだと思います。

—富山のファンにメッセージをお願いします。

富山での演奏会を大変楽しみにしております。もし、私の演奏会で聴衆の皆様を幸せにすることが出来たら、本当に嬉しいです。

<プロフィール>

他に例を見ないレバノン出身のピアニストとしてパリを基点に世界中で活躍。フランス政府からの奨学金を得てパリ高等音楽院で学び、1978年6月、19歳の時ベルギーのエリーザベト王妃国際コンクールにおいて審査員全員一致による優勝、併せて聴衆賞を受賞し、一躍世界の注目を浴びる。1980年N響との共演で初来日して以来、日本へは定期的に演奏旅行を行っている。ショパンのピアノ作品全曲演奏・録音、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲録音などで広く知られる。1998年フランス政府より芸術・文芸シュヴァリエ賞、2002年にはレバノン大統領より功労賞の最高位メダルを授与されている。エリーザベト王妃国際コンクールやジュネーヴ国際音楽コンクールの審査員を務めるほか、2004年エリーザベト王妃音楽院ピアノ科教授に就任。

大切にしているもの。

福士誠治

みなさんこんにちは。初めまして。役者をやっている福士誠治と申します。知っている方も知らなかった方も、せっかくなので覚えてやってください(笑)。

最近、僕が大切にしていることの1つに、「タイミング」という言葉があります。スケジュールの問題があり、やりたくてもできない作品もたくさんあります。できなかった作品がある一方で、今の作品に参加させてもらっていることは、きっと偶然ではなく、必然。人と人との出逢いも偶然ではなく必然であるように、作品との出逢いも僕は必然だと思うのです。やるべくしてやっている。そんな気がして、やはり「タイミング」なんだなあと感じずにはいられません。

そして今年は、舞台の中でも僕にとって新しいジャンル、ミュージカルに挑戦させてもらっています。なんだか役者というものをやってから、僕の人生は常に挑戦という言葉が離れません!でも、常に挑戦できる環境というのは、本当にありがたいことだと思っています

すし、光栄なことだと感じています。特に30歳になる前にたくさんの方に挑戦して、苦しんで苦しんで楽しめたらいいなと思っています。

今回のミュージカル『RENT』で僕が演じるのは、ニューヨーカーのマークという役です。HIVや同性愛を描いている作品ということもあって、登場するキャラクターたちにとって“*No day but today*”は、明日を生きられるかどうか分からないから今をしっかりと生きよう!という、死に直面している人たちの言葉だからこその重みがあります。彼らの気持ちを実感することはできないけれど、今を大事に生きるというのは、僕もいつも思っていることですし、普遍的な大テーマだと思います。楽曲はもちろんのこと、僕を含め、新しいメンバーが加わっての挑戦なので、その変化も楽しんでくれたら嬉しいです。そしてどの場面でもいいので、“*No day but today*”の思いを受け取ってもらいたいです。

僕らもなかなか、地方で公演することも少



ないので、演劇を、舞台を、今回はミュージカルを!少しでも多くの人に観ていただきたいですね。少し非現実的だけど、現実でもある『RENT』の世界を是非、劇場に足をお運びいただいて、何か1つでも感じて持ち帰っていただければと思います。

劇場で、お待ちしております。

福士誠治(ふくし せいじ)

1983年6月3日生まれ。神奈川県出身。02年ドラマデビュー。06年NHK朝の連ドラ『純情きらり』の松井達彦役で注目される。以後、映画『ウルゴロ』『ALWAYS続・三丁目の夕日』『おっぱいバレー』『女の子ものがたり』、ドラマ『のためカンタービレ』『必殺仕事人2009』『イノセント・ラヴ』『オトコエ!』などで様々な役柄に挑戦。08年舞台『弾くれ! 明治座公演で主演、牧文四郎役を好演。その後、大竹浩一、斎藤工、波岡一喜らと演劇ユニット『乱-Run-』を結成し、09年に旗揚げ公演を成功させた。

2010年には舞台『クローサー』『亀治郎の会』『RENT』と3本の舞台に参加。若手激戦区の中でも自他ともに認める和顔が功を奏し映画、ドラマ、舞台と現代劇から時代劇まで幅広く活動中。

現在、映画『東京島』が公開中。待機作に、舞台『琉球ロマネスク』『テンバスト』『2011年2月6日~28日@赤坂ACTシアター、2011年3月5日~20日@新歌舞伎座、舞台『第2回乱-Run-公演』2011年4月@新宿シアターサンモール、映画『日輪の遺産』(佐々部清監督)小泉中尉役 2011年夏公開予定。などがある。

ミュージカルは、 一瞬で世界が変わる、 魔法みたいなもの。

剣 幸
(特別出演)

「回転木馬」に特別出演が決まっている剣幸さんに、インタビューをお願いしました。舞台の本番を間近に控えた初秋のある日、東京都池袋の劇場に現れた剣さんは、時おりおだやかな笑顔を見せながら、さまざまな質問に真剣な眼差しで答えてくれました。

— 富山県のご出身ですね？

はいそうです。宝塚に行こうと思えたのも、自然のなかで育まれたピュアな気持ちがあったからかもしれません。やってみたらいい、という感じをもたせてくれたのが富山です。

— 剣さんの名前の由来は？

登りつらくて険しい、剣岳の頂上を極めるように、と高校の恩師がつけてくれました。

— 今回の「回転木馬」の依頼が来た時の感想は？

まず、富山でというのが嬉しかったですね。私が宝塚にいたころは、公演をしたくてもやれる劇場が少なくって…。そんな富山からいまま発信するミュージカルをつくらうという心意気を感じて、思わずブラボーと心の中で叫びました。

— 作品としての「回転木馬」については？

宝塚でも何度も上演されています。古き良き時代の、オーソドックスなミュージカルという感じですね。楽曲がきれいで、ハートフルに一人ひとりが描かれていて。だからこそ永遠にずっと、いろんなところでいろんな人が演じ続けてきたんだと思います。

— プロもアマも参加してのオーディションで出演者が決まりました。

このようなスタイルは初めてですね。富山の方が活躍できる場とか、一流のミュージカルに触れる機会をこれからも大いにつくってほしい。特にアマチュアの方はプロの方と共演することはないので、とってもいい機会だと思います。

— 子どもたち、若い人もたくさん参加しますが？

もし、私が子どもの頃にそういう機会に立ち会えたら、それは一生の思い出になっただろうし、それで自分の人生が決まるかもしれません。のびる時期だからどんどん吸収して、いろんな選択肢を広げてほしいですね。

— ミュージカルの魅力は何ですか？

たとえば、嬉しい時に歌ったり、怒ってる時に踊ったり、現実ではありえないんだけど、それを一緒に体感できるのがミュージカルです。その場の一喜一憂を共有できるもの。一瞬にしてお客さんをその世界に引き込んでしまう、ミュージカルって魔法みたいなもんです。

— 魔法をかけるにはすごいエネルギーが必要では？

オスカー・ハマースタイン二世とリチャード・ロジャーズのコンビによるブロードウェイ・ミュージカルは、曲自体がもう魔法なんです。このお二人は脚本も作詞作曲もすべてを手掛けていらっしゃるんで、出演者は台本に書かれたことを素直に演じるだけで、自然にその世界へもっていかれるんです。



撮影協力：あうるすぽっと

Miyuki Tsurugi

プロフィール

富山県富山市出身、3月2日生まれ。1974年、宝塚歌劇団入団。1985年、月組男役トップスターとなり、数々の名作を残す。『ミー・アンド・マイガール』は宝塚史上初めての1年間の続演という異例の記録を樹立した。1990年に退団し、舞台・映画・TVと幅広く活動している。1993年アガサ・クリステイ劇場『蜘蛛の巣』クラリサ役で、第18回菊田一夫演劇賞受賞。2007年「カーネギーの日本人」で、東京芸術劇場ミュージカル月間優秀賞(個人)受賞。昨年出演した『この森で、天使はバスを降りた』『兄おとと』の演技で、第17回読売演劇大賞優秀女優賞を受賞。

— 思い深い作品は？

宝塚で1年やった『ミー・アンド・マイガール』は、外国の翻訳物を演じるという難しさがあって、とても勉強になりました。宝塚を出て今、女優として活動させていただいていますが、根本は一緒です。ミュージカルやお芝居、他にもいろいろなことをさせていただいて幸せだなと思います。

— 影響を受けた人は？

今まで出会ったたくさんの演出家の方々です。芝居のあり方、自分の生き方から本の読み方まで、目からうろこがいっぱい落ちて…。たとえば書かれている言葉だけをとらえるのではなく、その台詞の裏にある3つも4つもある感情をつかまえておかないと、演じる役に厚みが出ないかもしれませんね。そういう新しいことをたくさん教えていただきました。

— 男役と女優と、どちらが楽しい？

両方楽しいですね。男役は宝塚に入らなければ

だれもができることではないので、貴重な経験でした。そして、今は女優！！両方できて人生2倍楽しいです。

— こんど生まれ変わるとしたら？

やっぱり女かな。ふつうに結婚をして子どもをつくりたかった(笑)。

— 富山のみなさんへのメッセージをお願いします。

富山初のすばらしいミュージカルを、アマチュアの方、プロの方が入り交じってひとつの舞台をつくりあげるといって、すばらしい試みです。これほどのミュージカルを富山でやることって少ないと思います。ぜひ、みなさんにミュージカルの魔法の世界を存分に観ていただいて、楽しんでいただきたいです。これから花開く子どもたちが何人も出ていますので、その子たちにも期待して観てほしいですね。プロだけがやっているのではない、熱いエネルギーを楽しんで観ていただけたらと思います。

だれも観たことのない、 刺激的なミュージカルを富山から。

特集 | 3
回 転 木 馬
制作発表



10月12日、富山で製作される初の本格的ブロードウェイ・ミュージカル『回 転 木 馬』の制作発表が、富山市民芸術創造センターで行われました。オーディションで選ばれたキャストとスタッフが勢ぞろいすると、一気に会場は華やかな空気に包まれ、それぞれが抱負や決意を熱く語りました。

◎上野聖太(ピリー・ビッグロー役)

この場にいられるのは、オーディションで選んでいたスタッフの方々のおかげ。まず感謝したいのと、「俺、頑張ったな」とも思っています(笑)。素晴らしい劇場なので、ここに立てる誇らしさと緊張を感じている。先輩のキャストのみなさん、スタッフのみなさんと、いい舞台をつくりたいと思う。自分なりのピリーを演じたい。

◎中村桃花(ジュリー・ジョーダン役)

この作品にたずさわりたいと思ったのは、情熱と誇りをもってこの作品を企画してくれたみなさんがいたから。ひとつの作品のために全身全霊を注ぎこんでミュージカルをつくるのが、いまこの時代に大切なこと。私たちにしかできない情熱的な、だれも観たことのない『回 転 木 馬』をつくりたいと思う。

◎剣 幸(特別出演/ネティ・ファウラー役)

オーバード・ホールができてからずっと、この劇場で富山のみなさんと一緒に何かできたらうれしいなと思っていました。それが今回、実現する。個人的には「You will never walk alone」(人はひとりでは生きていけない)という素晴らしい歌を歌わせていただけることだけでも、本当に幸せだと思っています。

◎宮島春彦(訳・台本・演出)

リチャード・ロジャーズとオスカー・ハマースタイン二世の作った作品としては、『サウンド・オブ・ミュージック』より、『回 転 木 馬』は「ずっとおもしろい」と思っている。この作品には、さまざまな現代的なテーマが入っている。貧富の差、差別、男女の愛の考え方の違いなど、今に通じるテーマがぎっしり詰まっている。実力派ぞろいのキャストのみなさんと、これまでにない刺激的なミュージカルにしたい。

◎岩田守弘(バレエシーン振付・特別出演)

10/9~11の3日間でバレエシーンの振付ができた。これは特別なことで、異常に早い。今回集まってくれたダンサーたちのレベルの高さもあるが、すごく情熱をもってこの作品に取り組んでくれたことが大きい。これを3月に向けて自分たちなりに消化してほしい。

◎クリス・チャベス(ミュージカルシーン振付)

岩田さんの振付が終わったと聞き、私はこれからので、プレッシャーを感じています(笑)。目指したいのは、アメリカのブロードウェイ・ステップを表現すること。アメリカ人の気持ちと、そのステップをあわせて表現したい。ファミリーみたいに気持ちをひとつにして頑張りたい。

これからもご期待ください！

グランド・ミュージカル「回 転 木 馬」

2011年 3/25(金)・26(土)・27(日) 計4回公演

公演詳細はP.14参照

mite mite



多数のお便りありがとうございました。

ミテミテ 読者コーナー

い つもミテミテを愛読しています。今回(前号)は、東京バレエ団と回 転 木 馬のページと記事は大変に満足です。美しいカラーの中にとけ込んだ写真がすばらしいと思います。編集者の方々の密なる企画に脱帽です。(富山市K.Iさん)

25 号の特集記事を読んでテンションがあがり、初めてお便りします。「ジゼル」の日が近づくのを楽しみにしています。北陸で観られることに感謝して、金沢からオーバード・ホールに向かいたいと思います。(金沢市T.Mさん)

読者投稿 募 集

●オーバード・ホールで開催された公演の感想などを自由にお書きください。●オーバード・ホールへのご意見、ご要望などをお聞かせください。●mite mite本誌へのご意見、ご感想をお寄せください。あなたのお名前、ご住所、電話番号を明記のうえ、mite mite編集部まで郵便またはFAX、メールでお送りください。

mite mite編集部 〒930-0858 富山市牛島町9-28 オーバード・ホール内 voice@aubade.or.jp FAX 076-445-5611

プレゼント

mite miteの読者コーナーに投稿をお寄せいただいた方の中から抽選で5名様に「TOYAMA CITY POP WAVE 2010」Part1にのあきひろ展(8/3~8開催)で原画を展示した絵本「Dr. インクの星空キネマ(サイン入り)」をプレゼントいたします。(当選は発送をもってかえさせていただきます)



ミテミテ プロデューサー日記



去る9月19日、高岡市ふくおか総合文化ホールにて「アーティストック・ムーブメント・イン・トヤマ2010」というイベントの審査員をしてきました。映画監督 滝田洋二郎さん、舞踊家 竹屋啓子さん、ダンスマガジン編集部 浜野文雄さん等と全国の大学から参加した学生ダンスチームの「少人数による創作ダンスコンクール」審査です。若いエネルギーと想像力に満ちた作品が、小劇場としては最高の空間で繰り広げられて、素敵な1日を過ごす事が出来ました。松本千代栄先生はじめ、主催の石澤宣子さんたちイベントを支えるスタッフの暖かい心が通った伝統のあるこのダンスコンクール。来年は20周年とお聞きしました。いつまでも続いて欲しいイベントです。富山ではあちこちですてきなイベントを開催していますね。オーバード・ホールも頑張りますよ！

奈木 隆

富山市民文化事業団プロデューサー



ミテミテ 編集後記

●「もしも、ピアノが弾けたなら」……1980年代にヒットした名曲ではありませんが、ピアノが弾ける=お嬢様と言う、不思議な常識に支配されていた私の「幼少時代」、そのトラウマか？今でも「ピアノが弾ける」の一言は、水戸黄門の印籠のごとく強烈な輝きを放っています(笑)。そんな幼少時代を送った人も、送らなかつた人にも、お勧めしたいのが「エル=パンチ ピアノリサイタル」。今回のプログラムは、あの映画やCM等で一度は聴いた名曲ばかりのプログラムです。この機会に、是非、本物の“音色”を味わってみてください。(中G)

●最近、ラジオなどで曲を耳にすると、やはり「マイケル・ジャクソンっていいな」と思います。あと、Y.M.O.(イエロー・マジック・オーケストラ)もいいですね。今発売されているCDをまとめて大人買いしてしまおうかな、なんて思っています。芸術の秋です。皆さん楽しみましょう。(のの字)




◎小学生から大学生までが対象。◎学生券をお持ちの方は公演当日、空席からお席をご用意します。◎アスネット会員割引はございません。

11
9
火

誰も寝てはならぬ！紫禁城を舞台にした華麗なオペラ
キエフ・オペラ ～ウクライナ国立歌劇場オペラ～
「トゥーランドット」全3幕

好評発売中！




●日時=11月9日(火) 18:30開演
●会場=オーバード・ホール
●料金=[全席指定] SS席16,000円 S席14,000円
A席10,000円 B席8,000円 C席5,000円
●出演=ウクライナ国立歌劇場管弦楽団・合唱団・バレエほか

11
19
金

桐朋アカデミー・オーケストラ
特別演奏会 県民芸術文化祭2010協賛事業

好評発売中！



指揮者小泉和裕は、第3回カラヤン国際指揮者コンクール第1位入賞を皮切りとした、国際的キャリアで培ったゆるぎない実力を持つ名匠です。今回は彼のたつての希望によりオール・ブラームス・プログラムを組み、桐朋アカデミー・オーケストラも万全を期した陣容でこの演奏会に臨みます。

●日時=11月19日(金) 19:00開演[20:30終演予定(休憩あり)]
●会場=オーバード・ホール
●料金=[全席自由] 3,000円 [友の会会員・学生・生徒・児童無料]
●指揮=小泉和裕
●管弦楽=桐朋アカデミー・オーケストラ

●曲目=ブラームス/ハイドンの主題による
変奏曲 作品56a
ブラームス/交響曲 第1番
ハ短調 作品68

11
25
木

市民のためのランチタイムコンサート
ジョイフルコンサート Vol.VIII

入場無料！



●日時=11月25日(木) 11:50開演
●会場=富山市民プラザ・アトリウム
●料金=入場無料
●出演=TOYAMA グラン・ソレイユ
由井一美(ソプラノ)、森山久恵(ソプラノ)
門田 宇(バリトン)、老月千晶(ピアノ)

11
27
土

天才ピアニスト、富山「初」リサイタル！！晩秋に酔いしれる至福の2日間

好評発売中！

28
日

アプデル・ラーマン・エル＝パシャ ピアノリサイタル

<ベートーヴェン 4大ピアノ・ソナタの夕べ>
●日時=11月27日(土) 19:00開演
●会場=富山市婦中ふれあい館

<生誕200周年記念 ショパンの調べ>
●日時=11月28日(日) 15:00開演
●会場=富山市民プラザ・アンサンブルホール

●料金=(両日とも) [全席指定]4,500円 学生券2,000円
27/28セット券8,000円(アスネットカウンターのみで販売)
※学生券およびセット券は枚数限定




Photo:Alix Laveau

12
4
土

伝説のブロードウェイ・ミュージカルが遂に東京を飛び出し富山へ！

好評発売中！

ミュージカル「RENT」(3回公演)




●日時=12月4日(土) 13:00開演、18:00開演
12月5日(日) 13:00開演
●会場=オーバード・ホール
●料金=[全席指定] S席9,500円 A席7,500円
●出演=富士誠治(マーク)、Anis(ロジャー)、
米倉利紀(コリンズ)、Jennifer/ソニン(ミミ・Wキャスト)ほか

12
25
土

今年1年を締めくくる歓喜の調べ

第九交響曲「歓喜の夕べ」2010

好評発売中！




●日時=12月25日(土) 18:30開演 ●会場=オーバード・ホール
●料金=S指定席4,900円 A指定席4,500円 B自由席3,500円
●指揮=大友直人 ●管弦楽=東京交響楽団
●合唱=富山県合唱連盟「第九」合唱団、「ふるさとの四季」特別合唱団
●ソリスト=平井香織[ソプラノ]、清水華澄[アルト]
児玉和弘[テノール]、青山貴[バス]

2011
1
8
土

お正月を華やかに彩るオリジナルコンサート
ニューイヤーGALAコンサート2011

～日本の雅(みやび)、西洋の華(はな)～

好評発売中！



●日時=1月8日(土) 15:00開演 ●会場=オーバード・ホール
●料金=[全席指定]S席6,000円 A席4,000円 学生券2,000円
※学生券は枚数限定

●指揮=佐藤正浩 ●管弦楽=東京フィルハーモニー交響楽団
●出演=中嶋彰子[ソプラノ]、中鉢聡[テノール]、
URANUS[箏&尺八ユニット]、島村聖香[邦楽囃子]、松岡宏[ダンサー]、
とやま香音ジュニア・コーラス[児童合唱] ●司会=紺野美沙子

中嶋彰子 中鉢聡


2011
3
25
金

トニー賞&オリヴィエ賞ミュージカル部門最優秀リバイバル賞W受賞作
感動のミュージカルを、オーバード・ホールで！

会員先行発売日:11月13日(土)のみ
一般発売日:11月20日(土)～

26
土

グランド・ミュージカル「回転木馬」(4回公演)



●日時=3月25日(金) 18:30開演 3月26日(土) 13:00開演、18:30開演
3月27日(日) 13:00開演
●会場=オーバード・ホール
●料金=[全席指定]大人券3,500円
ジュニア券(小学生から高校生まで)1,500円
●出演=上野聖太、中村桃花、藤田光之、丸尾有香ほか
●特別出演=剣幸、岩田守弘、石田太郎
●指揮=梶俊男 ●演奏=「回転木馬」特別編成オーケストラ

上野聖太 中村桃花

チケットのお求め
お問い合わせは アスネットカウンター | TEL 076-445-5511 | 営業時間 10:00～18:00
(オーバード・ホール1階) (家族会員1,600円) *JCBのサービスも受けられるお得なカード
月曜日定休(月曜が祝日の場合翌平日休み)
年末年始定休(12月28日～1月3日)

※この情報誌発行時にチケット売券の際はご了承ください。 ※チケット発売初日はカウンターが混み合うことがありますのでご了承ください。

アスネット
会員
募集中！

特典1 アスネット指定イベントのチケットを先行発売でいち早く入手 ●アスネット JCBカード 年会費 2,500円
(家族会員1,600円) *JCBのサービスも受けられるお得なカード
特典2 アスネット取扱いチケットが1公演通常4枚まで10%OFF
特典3 チケットは電話1本で代金口座引き落とし、ご自宅へ無料郵送 ●アスネットハウスカード 年会費 1,800円
特典4 情報誌 mite mite や公演チラシなどの情報をお届け
特典5 入会金は無料・初年度年会費も無料

ご入会のお申し込み・お問い合わせはアスネットカウンターまで